

令和4年 死亡災害発生状況

滋賀労働局
令和5年3月末日現在

| 業種 | 本年 (令和4年) | 前年同期 (令和3年) | 前年 年間計 (令和3年) | 前々年 年間計 (令和2年) |
|-----------|--------------|----------------|------------------|-------------------|
| 全産業 | 11 (2) | 7 (1) | 7 | 19 |
| 製造業 | 3 | 5 | 5 | 5 |
| 建設業 | 2 | 1 | 1 | 6 |
| 運輸交通業 | 2 (1) | | | 1 |
| 林業 | | | | |
| 商業 | 2 (1) | 1 (1) | 1 | 1 |
| 〔内 新聞販売業〕 | 1 (1) | | | |
| その他の事業 | 2 | | | 6 |
| 〔内 警備業〕 | 1 | | | 2 |

()内は交通事故で内数

| 業種 監督署 | 大津 | | | 彦根 | | | 東近江 | | |
|-----------|----|------|-----------|-------|-------|-----------|-----|------|-----------|
| | 本年 | 前年同期 | 前年 年間計 | 本年 | 前年同期 | 前年 年間計 | 本年 | 前年同期 | 前年 年間計 |
| 全産業 | 6 | 1 | 1 | 3 (2) | 3 (1) | 3 (1) | 2 | 3 | 3 |
| 製造業 | 3 | | | | 2 | 2 | | 3 | 3 |
| 建設業 | 1 | 1 | 1 | | | | 1 | | |
| 運輸交通業 | 1 | | | 1 (1) | | | | | |
| 林業 | | | | | | | | | |
| 商業 | | | | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 | | |
| 〔内 新聞販売業〕 | | | | 1 (1) | | | | | |
| その他の事業 | 1 | | | 1 | | | | | |
| 〔内 警備業〕 | | | | 1 | | | | | |

令和4年 死亡災害の概要

滋賀労働局
令和5年3月末日現在

| 番号 | 業種 (規模) | 発生日 時間帯 | 事故の型 | 被災者の職種 年代 | 発生概要 |
|----|--------------------|-------------|---------------|--------------|--|
| 1 | 貨物自動車運送業 (14名) | 2月 5時頃 | 墜落・転落 | 運転者 50歳代 | 貨物自動車を運転し、高速道路を走行中、前方を走行する車両に追突するのを防ぐため急ブレーキを掛け、ハンドルを右に切ったところ、運転していた貨物自動車が横転した。貨物自動車から救出された運転者は、緊急電話を使用するため路肩を歩いていたところ、路肩の側壁を乗り越え、約12メートル下の地面に墜落したものの。 |
| 2 | その他の卸売業 (10名) | 3月 11時頃 | 激突され | 作業員 50歳代 | 作業員が場内を歩行していたところ、梱包した段ボールに向かって走行していたフォークリフトが、歩行者に接触し、作業員がフォークリフトの下敷きとなったもの。 |
| 3 | 可塑物製品製造業 (89名) | 4月 9時頃 | おぼれ | 作業員 60歳代 | 工場敷地内の浄化槽の水面に浮かでいる被災者を同僚労働者が発見、搬送先の病院で死亡が確認されたもの。浄化槽は複数の槽から構成されており、被災者が槽上に架設された通路から槽内の異常を確認していたところ、何らかの理由により誤って槽内に転落したものと推定される。 |
| 4 | 産業廃棄物処理業 (22名) | 6月 15時頃 | 墜落・転落 | 運転者 50歳代 | 散水車を運転し、事業場敷地内の解体部材の捨場に散水後、幅員7メートルの斜路を後進しながら下っていたところ、後輪が路肩に乗り上げ、高さ約4メートルの法面下に転落、運転席窓から投げ出された上半身が地面と車体の間にはさまれたもの。 |
| 5 | 橋梁建設工事業 (8名) | 7月 13時頃 | 飛来・落下 | 作業員 10歳代 | 橋脚深礎工事において、地上から深さ約10メートルの深礎底部で落下した結束線等の清掃作業を行っていたところ、主鉄筋に結束線により仮止めしていたフープ筋(重量480kg)25組が頭上に落下し、窒息死したものの。 |
| 6 | 警備業 (41名) | 7月 13時頃 | その他 | 警備員 60歳代 | 屋外工事現場で工事車両の誘導業務に従事し、午前の業務を終え、現場に止めていた自家用車で休憩していたところ、自家用車の脇に横たわった状態で発見された。医療機関へ救急搬送されたが、6日後、熱中症に起因する肺炎を発症し、死亡したものの。 |
| 7 | 貨物自動車運送業 (60名) | 8月 3時頃 | 交通事故 (道路) | 運転者 50歳代 | 高速道路を10トラックで走行中、左カーブで路肩付近に駐車していたトラックに追突し、死亡したものの。 |
| 8 | パルプ・紙製造業 (128名) | 9月 2時頃 | はさまれ 巻き込まれ | 作業員 20代 | 工場倉庫内で天井クレーンによりロール紙を積み上げる作業を行っていたところ、直前に積み上げたロール紙に歯止めを設置していなかったために積み上げたロール紙が崩壊し、荷役していたロール紙を押し込んだため、ロール紙と背後の鉄柵との間にはさまれた。被災者は、その状態から逃れようと、荷役していたロール紙を巻き上げたところ、当該ロール紙の重量が被災者を圧迫し、死亡したものの。 |
| 9 | 塗料製造業 (81名) | 9月 13時頃 | はさまれ 巻き込まれ | 作業員 20代 | 塗料製造の仕込み作業中、攪拌機に袋内に入っていた顔料(1袋10kg)を手作業で投入していたところ、当該攪拌機内で逆さの状態で見えなかったもの。被災者の左肩部から先に切断されており、投入時に攪拌機の可動部分に左手が巻き込まれ、攪拌機内に転落したものと推定される。 |
| 10 | 新聞販売業 (30名) | 11月 5時頃 | 交通事故 (道路) | 配達員 40代 | バイクで朝刊の配達業務に従事していたところ、信号機のない交差点を右折しようとしたところ、右前方角にあった民家と道路の間にあった水路にバイクごと突っ込み、溺死したものと推定される。 |
| 11 | その他の建築工事業 (1名) | 12月 13時頃 | 墜落・転落 | 作業員 50代 | 鉄骨造倉庫の屋根敷設工事で、屋根上で屋根材のボルト締め付け作業を行っていたところ、約11m下方のコンクリート上に墜落、意識不明の状態での病院に搬送され、令和5年1月に死亡したものの。現場に手すりや親綱等は設置されておらず、屋根上での作業中に屋根端部から墜落したものと推定される。 |

本資料は、県内等での同種災害の再発防止に資することを目的に作成しています。
速報性を重視しているため、今後において加筆・修正を行う場合があります。